

「全ての人への答え」インタビュー

アミール・ツアルファティ

- CNSラジオ「全ての人への答え」マイク・ケストラー牧師と共に -

URL [「全ての人への答え」インタビュー](#)

CSNインターナショナルは、「全ての人への答え」を提供しています。あなたの中にある希望を伝える事が出来るよう、皆さんを整える為のラジオ番組。聖書について、あるいは、キリスト教についてのご質問は、1-888-827-5276までお電話ください。繰り返します。1-88-88ASK.CSN.です。

[マイク] さあ、始まります。今日の司会、マイク・ケストラーです。こんにちは、そして水曜日の「全ての人への答え」によろ。平日午後のこの時間は、質問にお答えしています。聖書に関して、時事問題を見て、そして、教会で耳にする聖書にない事からについて。さて、繰り返しますが、いつもなら、この時間はお電話を受け付けていますが、今日は特別番組です。皆さん、今日は、何年も前のカルバリー・チャペル運動の頃からの友人が一緒です。現在はイスラエル在住、アミール・ツアルファティさん、ビホールド・イスラエルの責任者です。そして・・・、アミールさん、今日は、ご一緒に下さって、とても祝福されています。

[アミール]ありがとうございます。大変光栄です。

[マイク] ご存じのように、いつもは沢山のお電話を頂いて、質問にお答えしていて、質問は政治から聖書の事まで幅広いです。アミールさん、アメリカで沢山のクリスチャンが、何年にもわたって取り組んで来た事の一つ、どうにかして、キリストへの信仰を政治から切り離そうとしてきました。もし、本当に聖書を学ぶなら、それは間違いだと分かると思います。事実、旧約聖書において、ほとんどの預言者は、指導者たちの、神を恐れる行いを称賛したり、神を恐れない態度を非難したりしました。ですから、私たちには、ほとんど義務と言えるようなものがあるのです。クリスチャンとして、神を愛する者として、立ち上がって、何が神に受け入れられ、何がそうでないか、世界に伝える必要があるのです。それが、現在、あまりにも多くのアメリカの、そして世界の教会では、もはや聖書が教えられていないのです。例えば、ローマ人への手紙1章は恐ろしすぎて、学校や、教会学校、教会で教えられない。なぜなら、神が何を受け入れ、何を拒否されるかを正確に指摘しているからです。アミールさん、いま起こっているすべての事を見て、あなたが今日、ご一緒に下さり、とても嬉しいです。では、アミールさん、ビホールド・イスラエルについて、少し教えてください。今、何が起こっているかについて、教えてください。それから、CSNを聞いてくださるいろんな方々より、今日はアミールさんが来られると知って、沢山の質問が届いています。ですので、その内、いくつかの質問をしたいと思います。では、ビホールド・イスラエルについて少し教えてください。

[アミール] そうですね。まず第一に、ビホールド・イスラエルの基本的な方向性は、いま、ちょうどおっしゃった需要に向けられています。時事問題、今世界で起こっている事を、聖書が語る事と結びつける事です。これを切り離すことは出来ないんです。事実、私がいつも思い起こすのは、エルサレムを離れてエマオに向かう二人の弟子の事です。彼らは聖書について話していた訳ではなく、時事問題について話していたのです。彼らは、その週末にエルサレムで起こった出来事について話していました。彼らはこれを論じ合い、理解しようとし、思索しようとしていました。彼らは怒り、落ち込み、そして混乱していました。それら全ては、彼らが点と点を繋げて考える事が出来なかったためでした。彼らは、預言者たちが既に述べた事と、自分の人生の中で起こった事とを結びつける事が出来なかったのです。そのせいで彼らは混乱し、惑い、エルサレムを離れて、歩き去っていたのですから、きっと、希望を失ったのだと思います。そして、キリストが彼らの目を開き、理解できるようにされた瞬間、キリストは彼らに言われました。

「ああ、愚かな者たち。心が鈍くて、預言者の言ったこと（書かれたこと、教えられたこと）全てを信じられない者たち。」（ルカ24章25節）

イエスは、預言者たちのことばと直接結び付けました。目が開かれた瞬間、彼らがした事は、向きを変えて、その夜のうちにエルサレムに戻りました。なぜなら、その時、意味が分かったからです。これがビホールド・イスラエルの全てです。私は、完全な誤解、あるいは、悪魔による多くの欺きがあると信じています。世界中で、イスラエルの役割、アイデンティティ、イスラエルの人々、イスラエル国家について、そして、イスラエルと聖書との繋がりについて。そして、それを引き起こすのが、クリスチャンと自称する人たちによる、イスラエル国家の建国やユダヤ人の土地への権利への反対です。ですから、ビホールド・イスラエルが設立された目的は、基本的に、偏っていない情報源からの中東のニュースを提供すること。それから、イスラエルの役割に関すること。私たちが今生きている時と季節、特に、中東の時事問題と関連した理解を深めるための教を提供しています。

[マイク] ええ、それはとても重要だと思います。アミールさん、新聞を読むと、^{たくさん}沢山のニュースがありますが、特に、イスラエルが西岸地区を正式にイスラエルの国境内に併合する事について。そして、それが原因となって、ヨルダン国王が報復すると脅迫しています。イスラエルのこの行動に対して、総力で向かうとか。イスラエルは、ヨルダンを一時間以内に占領できる戦力があるそうですが、ですから、ヨルダン国王は単独ではそのような発言は出来ないのです、連合軍の可能性が非常に高いです。つまりシリア、レバノン、トルコ、イラン、イラク、特にイランは核戦力を保有しています。そしてもちろんロシア。それは、ほとんどエゼキエル書38、39章の戦争に繋がります。さて、彼らが言っているのは、7月、それが7月1日か、7月のどこかの時点を言っているのか分かりませんが、しかし、彼らは本当に実行することを考えています。ですから、この事について何か情報をお持ちですか？イスラエルは実際に併合しようとしているのか、何が・・・、どうぞ。

[アミール] 確かに情報があります。そして、お伝えしたいのは、これは新しい事態ではなく、ヨルダン国王が、イスラエルに対して、二国間の悪い関係、関係の悪化についての暗い予告で脅迫するのは初めてではありません。忘れてはならないのは、ヨルダンは電力、飲料水のほとんどをイスラエルから入手している事です。彼らがイスラエルに対して何かするとは、とても考えられません。しかし忘れてはならないのは、ヨルダンの人口のほぼ75%がパレスチナ人という事です。ヨルダン国王は、国内のパレスチナ人の好意を得るために、このような事を言わないといけなのです。理解する必要があるのは、ヨルダン国王は、ここ5年間、大きな問題を抱えています。それは、ハーシム家の王国が建国されて初めての事でした。ある種、国王に反逆しているのはパレスチナ人だけではなく、ベドウィンの部族も反逆していて、彼らはヨルダンの君主制の中核です。ですから、国王は、あの様な事を言って、国民をなだめる必要があるのです。私は記憶力は良い方で、アメリカが大使館をエルサレムに移す前に起こった脅迫は、全て覚えています。世界中から私たちに聞こえて来たのは、全て同じ巧言^{さうげん}でした。「あらゆる地獄が解放されるだろう」(笑)「中東全体で戦争が起こるだろう!」「世界中でテロ攻撃が起こるだろう!」「アメリカ大使館は爆破されるだろう!」等々。ほら、世界は今や以前とは異なる状況にあります。今や、8、9、ほとんど10年間、シリアの内戦が続いています。私たちは、数年間、イラン問題とイラン核合意に対応しています。そして、事実、アメリカが、イランとの核合意を仲介していた時、サウジアラビアは、自国が孤立している事に気づいて、ほとんど裏切られたと感じていました。なぜなら、中東でサウジアラビアと言えば、アメリカだったのです。それがバラク・フセイン・オバマの時代、もはや、そうではなくなったのです。ですから何が起こったかという、全く違う、全く思想の違う、穏健なスニ派が、現在は、好意的になる所まで来ています。昨日、サウジアラビアのテレビのコメンテーターが全員、サウジの首長の様な服装をしてサウジアラビアの国営放送で発言したんです。我々はイスラエルの併合を認めるべきだ、と。彼は、テレビでこう発言したのです。世界は変わりました。パレスチナ人には機会がありました。パレスチナ人はその機会を逃し、するべき事をしませんでした。つまり、全てが変わりました。パレスチナ問題は、もはや最優先事項ではありません。そして、アラブ世界が対処すべき問題の中で、ほとんど一番最後です。今は、イランが、より重要な問題で、石油・天然ガスは巨大な問題です。それが、トルコがリビアを支援して、何かを得ようとしている理由です。なぜなら、トルコはシリアから何も得られなかったからです。そして、トルコは、レバノンやその他との友好関係からも何も得られていません。それで、今やトルコは地中海を渡って南に向かい、向かい側のリビアの内戦から何か得られるものはないか、と探しているのです。ですから、今我々が目にしているのは異なる中東です。ここで、アメリカがこの状況全体に関わって来ると、私は信じています。ドナルド・トランプという名の大統領がホワイトハウスにいる限り、トルコはトルコ国内に留まり、ロシアはロシアに留まり、何であれ、シリアにあるものはシリアに留まり、イランは大した事は出来ません。そのネズミがいなくなった瞬間、他のネズミたちが穴から出て来るでしょう。そして・・・、そして、一つ言える事があります。トランプ大統領が当選するか落選するか、ある

いは、トランプ氏がホワイトハウスに留まるか留まらないか分かりませんが、なぜなら、ほら、不幸な事に、最近、トランプ氏に対するテロ行為が、むしろ奨励されるような状況ですから、その部分で、状況が悪化することがあります。要するに、ドナルド・トランプの様な偉大な大統領がホワイトハウスからいなくなった瞬間、その時、彼らは自由になったと感じ、イスラエルへの残忍な計画を進める、と信じています。ですから、ヨルダンが言っている脅迫、そしてヨーロッパ、ほら、ヨーロッパの外相が今日イスラエルに到着しましたが、欧州連合にとって、イスラエルの行動を止める事がとても重要なので、それで、彼らはドイツの外相を、イスラエルを止める為に送り込んだのです。私たちがしている事は何でしょう。私たちは、少し違う事を言っています。私たちの言いは、併合はトランプ合意の一部の実行だ。そこで、アメリカが、基本的にこれを裏付けるのです。なぜなら、アメリカは、明らかにそれを推進したいからです。

さて、私は、トランプ氏の和平計画に大賛成か？いいえ。しかし、私は、それは聡明な計画だと思っています。なぜか？なぜなら、この計画をまとめた人物は、パレスチナの指導者から出て来る言葉は、一言も信用しない人物だと思えますから。まさにそのために、彼らはこの計画をまとめて、イスラエルがしようとしている事を許し、パレスチナ人に、彼らの国家を持つ事を許すのは、唯一、もし、彼らが次の事を行えば、です。テロを破棄し、ハマスとイスラーム聖戦を武装解除して全てを透明にし、テレビで扇動^{せんどう}するのを止め、テロリストに資金提供するのを止める事です。一度でも、彼らがそれをするでしょうか。明らかにしません。ですから、イスラエルは併合を実行でき、彼らは、自分の国家を得られないのです。これが聡明な所です。長い間、イスラエルの側だけが何かを与え、イスラエルが、何かを諦めてきました。そして、イスラエルが見返りに受け取ったのは、テロだけです。一万人のイスラエル人をガザ地区から引き揚げさせたのは、イスラエルの方でした。そこでは素晴らしい経済が発展し、当時、何万人ものパレスチナ人の雇用を生み出していました。イスラエルだけが、一方的に引き揚げたのです。ガザ地区が、シンガポールの様になるかも知れないと考えて。さて、私たちは皆、その後何が起こったか知っています。イスラエルが引き揚げた土地の全てが、シンガポールの様にはなりません。ソマリアの様になるのです。そこは、テロとカオスと、ある意味で組織化された無法地帯に悩まされます。ですから、要するに、私は、そこまで心配していません。ヨルダンや他のヨーロッパ諸国が、私たちが脅迫するかも知れませんが、また、かつて存在していたヨーロッパの反イスラエルの妨害を、イスラエルは注意深く取り除くと、私は思います。東ヨーロッパの内のEU圏の諸国の味方になる事で。今は、EU憲章によれば、何かをするには、全ての加盟国の同意が必要です。ですから、実際にEUが出来る事は何もないのです。彼らには、何百万もの声明は出せても、もし、チェコ共和国が一致せず、もし、ハンガリーが一致しなければ、何もする事が出来ないのです。他の加盟国が従わなくても同様です。ですから、これはネタニヤフ氏の様な天才的な政治家の仕事なのです。また、言うておかないといけません。ドナルド・トランプ氏は、適切な時に適切な場所に置かれた、適切な人物です。そして、私たちは、彼のために一生懸命祈ります。一連の選挙に勝ち、あと4年間、ホワイトハウスに留まれるように。私たちのため、そしてあなたたちのために。

[マイク] ええ。現在起こっている事から、世界の平和のために。アミールさん、この話題に沿った質問が幾つか来ています。では、アミールさんは本当に、例えばエゼキエル書38-39章の戦争が、トランプ大統領がホワイトハウスにいる間は起こらないと信じているんですね？しかし、携挙によって、あるいは・・・

[アミール] もちろんです。

[マイク] つまり、トランプ氏がホワイトハウスにいる事が、中東での戦争を防いでいると？

[アミール] もちろんです。彼はこの3年半の間、ずっとそうしてきたと、私は信じています。すでに、中東で大きな戦争が起こり得ました。しかし、トランプ氏の行動が、彼の決定的な行動が、イラン人の隙を突き、あらゆる国の隙を突きました。今や、人々はトランプ氏を恐れるか、または尊敬しています。オバマの時代とは大違いです。当時は誰もアメリカを恐れず、誰もアメリカを尊敬しませんでした。それが、イランがやりたい放題出来た理由であり、ロシアが邪魔されずに軍をシリアに進めることが出来た理由です。ほら、トランプ大統領は世界を呆然とさせました。まず、A) 選挙で当選して大統領になった事によって、それは、グローバリストにとって、とてもとても大きな事故でした。そして、イランの核合意から離脱して、世界を呆然とさせました。それは、トランプ氏は、現実を認識する事を恐れなかったからです。たとえば、エルサレムがイスラエルの首都である事。ゴラン高原がイスラエルに属して

いる事。ユダヤ・サマリア地区のユダヤ人入植地が合法であり、非合法ではない事。これら全ての事が、世界中を本当に呆然とさせました。そして、彼は最初の人物でした。つまり、他の多くの人のために道を整えた、と信じています。ほら、歴史上、現職中にエルサレムの嘆きの壁を訪問した大統領は、他にいませんでした。なぜか？国務省が、その場所は占領地だと認識していたからです。嘆きの壁は、占領地だと考えられていたのです。エルサレムですよ！そして、トランプ大統領は言ったんです。「失礼ですが、私はアメリカ合衆国大統領です。私はエルサレムに来ました。そして、あきらかにユダヤ教において、世界で最も神聖な場所を訪問する必要があります。サウジアラビアを訪問し、次にヴァチカンを訪問するのと同じです。」そして、トランプ氏は、当時の国務省の外交儀礼を、全て破ったのです。それは、新しい時代の始まりでした。ホワイトハウスにおいて、そして国同士の関係において。それは、1948年5月の、ハリー・トルーマンのイスラエル承認決定以来の事でした。その事も、当時のアメリカ国務省とアメリカの国連代表団を呆然とさせました。

[マイク] ええ。ハリー・トルーマンは民主党でした。そしてもちろん、現在の民主党は、共産党、社会主義の進歩的な政党に変質して、私たちの自由、権利章典、憲法から離れ、グローバリスト的な考え方へと変わりました。アミールさんは、ジャン・マーケルさんの番組や、沢山の、本当に預言に関する番組に出演しています。それもアメリカだけではなく、世界中で。アミールさん、現在、イスラエルにお住まいですが、イスラエルのどの町ですか？

[アミール] ちょうどカルメル山の真下、つまり、アルマゲドンの谷が見渡せるイズレエルの谷です。

[マイク] では、ここでシリアについて少し話しましょう。もちろん詩編83編の聖書の預言ですが、つまり、ダマスカスが荒廃する、というものです。私が見てきたニュースの写真から理解する限り、それは正に、今の事のように思えます。私たちは、それを認識しています。しかし、他にゴラン高原の問題があります。ゴラン高原は、6日戦争（第三次中東戦争）まではシリアに属していました。そして、6日戦争の後、イスラエルはそこを維持しました。なぜなら、アラブの隣国を全て打ち負かしましたから。彼らは、そこを維持しました。その戦略的な位置から、下の谷の農園へのロケット弾発射を防ぐためです。ええと、イスラエルには、ゴラン高原を完全に併合する意図はあるでしょうか。

[アミール] ええ、最初に言っておきたいのは、ダマスカスの破壊はイザヤ書17章です。私は、個人的に、詩編83編はすでに成就したと信じています。その戦争は、1948年と、もちろん1967年です。イスラエルの直接の隣国は、イスラエルを攻撃しません。エゼキエル書38章によれば、それは2番目の層の国々で、つまり、トルコ、ロシア、イラン、そして、リビア、スーダンで、イスラエルと国境を接していない国々です。イスラエルと直接国境を接する国々はすでに諦めていて、イスラエルと平和協定を結ぶか、あるいは、シリアやレバノンの様に、もはや存在していないか、つまり崩壊の瀬戸際にいるかの、どちらかです。しかし、言っておきたいのですが、イスラエルはすでに1981年にゴラン高原を完全に併合しました。昨年、トランプ大統領が宣言書に署名するまで、ただ世界が承認しなかっただけです。しかしアメリカがイスラエルの併合を認識し、従って、イスラエルのゴラン高原への主権が認められました。しかし、ゴラン高原の歴史的背景も思い出して頂きたいです。そこは、ずっとシリアのものではありませんでした。実は、それらは、ユダヤの人々に与える元々の計画の一部だったのです。そして、土地をフランスと交換したのはイギリスで、トルコの帝国、オスマン帝国の領土の残りを切り分ける過程での事です。ですから、イギリスが、元々ユダヤ人の国土として選定されていた土地を取り上げ、土地を交換し、フランスに与え、フランスが後にシリアを独立させる時に、シリアの土地としてシリアに与えたのです。ですから、聖書的には、この場所には沢山のシナゴグがあり、ここはマナセ族の半分とガド族の土地の一部でした。だから、ガド部族の土地がこちら側にあったのです。ここは、イスラエルの部族に割り当てられた、ユダヤ人の相続地の一部です。ここにずっと住んでいたのはユダヤ人でした。ここでは、何十ものシナゴグやユダヤ人の住居跡が見つかっています。ここが近代国家としてのシリアの一部だった期間は、1930年以降、それだけです。これは、ほんの最近の事です。ほら、ヨルダンと呼ばれる国でさえ、聖書にも近代の歴史にも存在しなかったのです。ウィンストン・チャーチルが、サウジ家によってサウジアラビアから追い出された、ある部族に与えるまで。それで彼らがした事は、元々ユダヤ人に約束されていたパレスチナを取り上げ、3分の2を切り分けて、“トランスヨルダン”と名付け、それをイスラム教徒の部族のハーシム家に与えたのです。そして、彼らはヨルダン・ハシミテ王国を建国しました。これらは、全て最近の出来事です。もしあなたがユダヤ人に与えられた約束と、その約束を有効にする国際法とを本当に理解したいなら、1917年11月の『バルフォア

宣言』と、1920年4月下旬の『サンレモ会議』とを調べてください。バルフォア宣言では、パレスチナを約束しています。当時は、パレスチナとはイスラエルとヨルダンを指していました。そして、サンレモ会議では、それを国際法として文書化しました。従って、それはもはや大英帝国の約束のようなものではなく、世界の列強が承認の印を押したのです。ですから、この二つにさかのぼって考えると、イスラエルが実際にゴラン高原を所有すべきであった事が理解できます。それから、ギルアデの山々、エドムの山々、そしてさらに遠く、イラクとの国境まで。それで、私はイラクとの国境までが欲しいと言っているのではありません。しかし言いたいのは、ゴラン高原に触れるな、という事です。それはユダヤ人の場所です。それはイエスの時代にユダヤ人の土地であっただけでなく、それは1917年から約束され、1920年に確認された事なのです。

[マイク] そうですね。私も非常に重要な事だと再認識しました。さて、私たちがエゼキエル書38-39章の戦争について気づいた事の一つは、アミールさんが仰った様に、イスラエルに隣接するものではなく、エゼキエル書38-39章の戦争の中で、エジプトが言及されていない事が分かります。イスラエルは平和の提案として、6日間戦争で彼らが勝ち取ったシナイ半島をエジプトに返還しました。エジプトへの敵意、イスラエルへの敵意について耳にする事は本当にありません。

[アミール] 一つお伝えできるのは、イスラエルのドローンが、アルカイダのテロリストを、シナイ半島で、二日前に殺害しました。そこから分かるのは、基本的に、イスラエルはエジプトに敵意を持たないだけでなく、テロとの戦いにおいてエジプトを支援している、という事です。さて、もう一つお伝えできるのは、エジプトの大統領のシーシー大統領は、イスラエルが心配するレベルにまで軍事力を向上し続けています。しかし、私たち全員が見て分かる通り、エジプトはイスラエル以上の問題を抱えています。エジプトにとって、イスラエルとの国境が唯一友好的な国境なんです。エジプトは、一方でリビアの内戦に悩まされ、一方でスーダンで起こっている事に悩まされ、そして更に、エチオピアが完成させた巨大なダムに苦しんでいます。そのダムが、ナイル川の水のほとんどをエチオピア国内に留めているのです。ですから、もちろん、これがエジプトが直面している一番の問題です。間違いなく、エジプトは現在、とてつもない障害に直面しています。そして、イスラエルとの友好関係は、現在のエジプトにとって戦略的に重要なんです。それ以下のものではありません。ところで、エジプトが終末において述べられているのは、イスラエルと平和的な関係になる地域の一つだという事です。エジプトからアッシリアへの大路(イザヤ19:23)を覚えていますか？同様に、ゼカリヤ書14章で述べられているのは、戦争で生き残った者は・・・、大きな戦争です。ゼカリヤは、その戦争を描写した一人ですが、その戦争で、イエスの再臨とともに7年間の大患難時代が終わり、そして、もちろん、私たちも皆イエスと一緒にです。そして、ゼカリヤ書14章の最後の節で、聖書はこう述べます。もしエジプトが仮庵の祭りを祝う為にエルサレムに来ないなら、雨はエジプトの上に降らない、と。この事が示唆するのは、イスラエルとエジプトは、国家として、千年王国においても何らかの形で存在し続ける、という事です。ところで、私たちがレバノンやシリアについて知らないのは、レバノンとシリアの両国は、正直に言いましょ、エゼキエル戦争で述べられていません。ヨルダンは、ユダヤ人の避難所という形で述べられています。ええ。まず、黙示録12章の砂漠、そしてイザヤ書にある、ボスラという場所にユダヤ人が逃げ込み、そして、イエスがそこからユダヤ人を救い出すのです。ですから・・・、

[マイク] アーメンです。では、アミールさん、今からCMの時間に入ります。「全ての人への答え」は、まだまだ続きます。CMの後、すぐに始まります。

[マイク] こんにちは。「全ての人への答え」第2部によろこそ。この水曜日は、アミール・ツアルファティさんと一緒にお送りしています。私は、司会のマイク・ケストラです。アミールさんは現在、イスラエルにいますが、この番組のために、私たちと繋がって頂いています。今日は、電話の受付をしていません。しかし、沢山の方々からアミールさんへの質問を頂いています。アミールさんは、ビホールド・イスラエル・ミニストリーの責任者で、多くの預言的な、現在、世界で起こっている事を説明しています。特に、神の時計であるイスラエルについて、沢山の人が、聖書的に、自分たちが現在どの時点にいるのか知りたがっていますが、私はいつも、イスラエルを見て下さい、と言います。イスラエルは、神の支配のあり方、そして今の世界での私たちの位置を教えてください。さて、ルカによる福音書21章で、イエスはおっしゃいました。

「エルサレムは異邦人に踏み荒らされます。異邦人の時が満ちるまで、」(ルカ21:24)

現在、エルサレムは完全にユダヤ人の管理下にあります。私たちの大統領が、エルサレムをイスラエルの首都だと認めたおかげです。さて、アミールさん、これらのお便りを見ると、思うに、沢山の人が、先ほど私が言った様に、エゼキエル書38章の戦争が地平線上に迫っており、トランプ大統領は、イスラエルと中東を安定させる力になっています。その前の政権は、イランに2千億円相当のお金を供与しましたが、イランは核兵器を開発中で、ときおり大陸間弾道ミサイルを打ち上げ、そのミサイルの側面には「イスラエルに死を」と書かれています。イスラエルは、この状況をどう見ていますか？基本的に、イランはイスラエルにすでに宣戦布告をしました。実際、たった二週間前ですが、イランは再度宣言しました。さて、それがコメンテーターや、そこらへんの人の発言ならまだしも、それが、イスラム聖職者や指導者たちから出たとなれば、イスラエルは、このイランとの戦争の脅迫をどれくらい深刻にとらえていますか？

[アミール] ええと、私たちは、皆さんが望もうが望ままいが、イランとの戦争に従事しています。(笑) 戦争はあります。戦争は、イランの代理勢力、民兵に対するもの、そして、私たちが時々お邪魔するのは、イランのコンピューター、イランの記録保管所、テヘランの施設、テヘランすらも、です。皆さんご存じの様に、私たちは、核関連の公文書全部をテヘランから持ち出し、イランが嘘をついている事を、全世界に証明しました。核合意の前から、イランは、決して軍事的な核戦力を開発する意図はないと言っていました。イランは、もちろん嘘をついていました。それが彼らのやり方です。最近では、私たちは新しいタイプの戦争に従事しています。サイバー戦争です。私たちは、複数の、とても危険な、非常に高度で、高いレベルの、良く作られた、イランによるイスラエルのインフラ施設へのサイバー攻撃の妨害に成功しました。たとえば、イスラエルの上水施設。彼らは、何とかして私たちのコンピューターを妨害し、そして、飲料水中の塩素濃度を上げようとしていました。イスラエルの人たちに毒を飲ませるために。イランは、他のイスラエル政府のウェブサイトをハッキングして、何かをしようとしていました。さて、私たちが報復として何をしたかは言いません。(笑) もし話したら、皆さんを殺さないといけなくなるかも知れないからです。しかし、言える事は、日常的な戦争が続いている事、そして、そのほとんどを、私たちは決して言いません。そして、彼らはその事について何も言おうとしません。なぜなら、結局のところ、彼らの立場が悪くなりますから。さて、私たちは世界中に向かって訴えてきました。イランには決して平和的な意図はないという事を。ところで、イスラエルだけではなく、アメリカについても、つまり、私たちがここイスラエルで入手した報告書では、イランは、現在アメリカで起きている事を観察しており、そして、その行動を再検討して、軍事的紛争の準備をしています。単純に、アメリカが強い時より弱い時の方が容易ですから。ほら、イランは期待しているのです。彼らは、それを4年前に行い、そして、彼らは今、再び同じ事をしていました。イランは、民主党がホワイトハウスを乗っ取るために賭けているのです。イランは分かっているのです。民主党がホワイトハウスに入った瞬間、イラン核合意が復活し、何十億ドルものお金がイラン経済に流れ込み始めると。そして、それはイラン国民の利益にはならないでしょう。それは、アーヤトollahやムッラー等の聖職者の利益や、イスラエルに対して企む危険な計画の資金になるでしょう。そして、付け加えるなら、沢山の人が知らない事ですが、イランは、イスラエルよりもサウジアラビアの方を憎んでいるのです。皆さんが理解していないのは、イランとサウジアラビアとの紛争は、イランとイスラエルとの紛争よりも遥かに古くからあるのです。イランは、1979、いや1978年まで、最もイスラエルと友好的な国でした。理解しておく必要があるのは、アーヤトollah・ホメイニが登場するまで、それはなかったのです。彼は権力の座に上り、物事がひっくり返りました。シーア派イスラム教は、7~8世紀までさかのぼり、イスラム教の指導的な宗派になろうとしたのです。そして、そうなる過程で、彼らは、メッカとメディナを完全な支配下に置こうとしたのです。エルサレムについては永遠に議論できますが、エルサレムは言及されていないのに対し、メッカとメディナは疑いなくコーランで言及されていて、彼らは、そこを支配したいのです。ですから、サウジアラビアに対する策略は遥かに激しく、そのため、イランは、イエメンのフーシ派に物資供与をし、そして、イラクの反乱軍に物資供与し、イラン自身の部隊を送り込み、東側のカタールと友好関係を結んでいるのです。ですから、サウジアラビアは、ほとんど全ての方向から、不安定化を狙うイランが支援する勢力に囲まれています。これが、サウジアラビアが、超・反イスラエルから、超・親イスラエルに変わった理由です。今や、サウジアラビアは、国営テレビで、ヨルダン渓谷とイスラエル入植地の併合を支持するまでになりました。

[マイク] ええ。面白いのは、エゼキエル書38-39章の戦争で、そして攻撃しない、“シェバとデダン”・・・

[アミール] サウジアラビアです。

[マイク] それがサウジアラビアで、そして・・・

[アミール] 彼らは、攻撃に抗議するのです。

[マイク] ええ。シェバとデガンはイスラエルには攻めて来ず、しかし彼らは抗議します。しかし、驚くのは、神のことばである聖書にこう書かれている事です。サウジアラビアは連合に加わらず、少なくともイスラエルを非難せず、基本的に、イスラエルの側に立ちます。誰が、そんな事を想像できたでしょう。そしてそれが、聖書が正に述べている事なのです。そして、イスラエルに敵対する国々、そして、イスラエルを助けには来ませんが、終わりの時の、このロシアの率いる、略奪目的の、イスラエルへの侵略に抗議する国々。

[アミール] トランプ大統領が、全員を呆然とさせた、と言った事を思い出してください。サウジアラビアは、トランプ氏に対して複雑な感情を抱いています。一方では、トランプ氏は、バラク・フセイン・オバマより遥かにマシです。トランプ氏は、サウジアラビアをより尊重します。そして、トランプ氏はサウジアラビアと商売したがっています。他方で、彼らは、トランプ氏がイランとの紛争で支援してくれるか確信を持ってないのです。そして、覚えているでしょうか、イランのドローンによるサウジの原油施設への大規模攻撃があったのです。そして、アメリカは、その後、何週間も何もませんでした。そして、サウジアラビアは戸惑いました。「我々は基本的にアメリカに見捨てられたのだろうか？」そして、2020年の初頭、1月の最初の週に、全てを変えた攻撃が起こり、私の人生経験の中で、経験した事のないような狂気じみた年が始まりました。2020年の始まりです。(笑)そして、ガーセム・ソレイマーニー司令官がアメリカ空軍によって殺害され、それがイラン核合意の終焉でした。そして、その時、サウジアラビアが、「分かった。我々には確かに、非常に強力な友人がホワイトハウスにいる。彼には、イランの軍とすら戦える大胆さがある。」

[マイク] ええ、ですね。トランプ氏が行った事は・・・、ええと、アメリカのメディアは、社会主義者や世界統一秩序の肥溜めですが、我々のウェブサイトとフェイスブックに上げている一つの動画では、アメリカのメディアが、いかに外交関係評議会、世界統一秩序が全てであるかを伝えています。そして、彼らは、故意にニュースを歪めているのです。これは、信じ難いものだと分かります。イスラエルの人々にとって、そして、恐らく、世界の他の地域の人々にとっても。我々は、恐ろしく歪められたニュースを見ています。「トランプは何も良い事をしない、彼はいつも悪い」等々。しかし今の所、彼は共和党の登録有権者の95%の支持を維持しており、再選可能な数字です。ですから、繰り返しますが、民主党が候補者をホワイトハウスに送る唯一の方法は、もちろん、不正投票です。全て、・・・、現在、アメリカには、1700万人の不法移民がいます。バラク・オバマは、いつも、「破綻した移民制度」と言っていました。しかし、私たちの移民制度は、何も破綻していません。それは、連邦政府による、完全に意図的な法の執行における怠慢です。それが、不法移民が存在する理由の全てです。しかし、彼らは、誰かを当選させる為に、彼らの票が必要なのです。ですから、もし大統領を落選させるために必要なアメリカ人の票を獲得できなければ、彼らがする事は、不法な票を輸入して、投票させ、そして、あらゆる種類の・・・、これら全ての不法な票の存在にも関わらず、トランプ氏は当選したのです。事実、東部のいくつかの町では、8万人の登録有権者がいて、9万6千人が投票したのです。それは奇跡の選挙でした！(笑)いえ、それは有権者詐欺と呼ばれ、それが蔓延していたのです。これは、アメリカで長い間、行われてきました。今は、彼らは郵送投票を導入しようとしていて、そうすると、投票用紙を販売する露天商が設けられるのです。つまり、もし、これが許されたなら、どんなに酷い事になるか。ですから、ええと・・・、アミールさん、あなたの見解では、他の国々の態度はどうか？特にイスラエルの周辺では。彼らがアメリカを見た時、路上で暴動が起き、CIAやFBIが完全に腐敗し、オバマは共謀者に成り下がり、オバマがFBIやCIAを使って行なったあらゆる事、現在アメリカでは、これら全てがニュースになっています。しかし、それらは新型コロナや路上での暴動の影に隠れ、メディアは、この疑惑がウィリアム・バー司法長官の下でどう進んでいるのか知らせようとしません。彼は、オバマ政権の末期に何が起こっていたのか、なぜ、腐敗が広がったのかを詳しく調査しています。それは全く信じられない事でしたが、アメリカ報道機関は、未だに報道しようとしません。ですから、アメリカは世界中で、完全なカオスに陥った様に見えています。それは、中東でどう受けとめられ、そして、イスラエルでアミールさんは、どう見えていますか？

[アミール] 私が思うに、世界中のメディアはどこも進歩的でリベラル、同じウイルスに感染していて、そのウイルスは「ミディアン人」と呼ばれています。(笑) あ、「ミディアン人20」でも良いと思います。私が言える事は、私たち全員が、あらゆる事を通して、それを見ることが出来ます。「ミディアン人」は、イスラエルでネタニヤフ首相に同じ事をしています。保守系の指導者は誰でも、オーストラリア、イギリス、イスラエル、アメリカでも敵の合理的な目標にされます。たとえば、グローバリスト、カバール、世界統一政府、外交問題評議会、そうしたもの全てから。自由に標的にされます。何の？暴力、欺き、そして詐欺。それが保守派の指導者に向けられている限り、全てが許されるのです。私たちには、それが見えます。もしトランプ大統領がイスラエルで出馬したら、彼は当選するでしょう。さらに言えば、トランプ氏はここでは称賛されるでしょう。中東の多くの人が見ることが出来ます。この男は、イエスと言ったら本当にイエスで、ノーと言ったらノーだと。そしてトランプ氏が約束したら、それは守られます。約束は果たされます。前代未聞です。そんな事は、現代社会では聞いた事はありません。

[マイク] 政治家はそんな事はしませんよ (笑)

[アミール] 政治家はそんな事はしません。そこで、政治家でない人物が登場して、彼が選挙期間中に約束したことの全てを、彼は実行しています。文字どおり、全てです。彼が行うことの全ては、全てのアメリカ人の利益になります。史上最低の失業率を達成しました。ヒスパニック、アジア系、黒人、女性において。つまり、新型コロナ以前に改善しようとした場所を見れば、全て、大変な成功を収めました。ところで、私は、新型コロナはアメリカ経済を崩壊させる為の策略の一つでは？と疑っています。なぜなら、それは、トランプ氏が有権者に訴える最も大きなカードだったからです。ところで、面白いのは、新型コロナは、暴動もそうですが、NASDAQが、昨日、最高値を更新するのを妨げる悪材料にはなりませんでした。そして、この事で、彼らは発狂しているのです。なぜなら、彼らは、他に何をしたらいいかわからないからです。アメリカ経済を完全に破壊し、トランプ氏を引きずり下ろすために。私は、神が、彼の上に手を置かれている、と信じています。祈りによって・・・

[マイク] 私もです。

[アミール] 何百万、何千万もの人々の祈りのおかげで。アメリカだけではなく、世界中の人たちの祈りです。私は本当に、そう信じています。また、私が信じているのは、もし、おかしな理由で、トランプ氏が落選したら、神は、アメリカが当然受けるべき報いをアメリカに与えるでしょう。つまり、私が祈っている事はこうです。もし、ドナルド・トランプ氏が当選しないなら携挙して下さい、と。

[マイク] なるほど。

[アミール] 要するに、私は見たくないのです。民主党がホワイトハウスに返り咲いた時の世界、そして、その有様。彼らは、クリントンとオバマの時から始めた破壊を完成させるでしょう。

[マイク] はい。私たちも自覚しています。私は昨日、皆さんと「ワイルド・スピード」についてお分かちした所です。オバマ大統領が、高出力兵器を麻薬カルテルに与えたのです。麻薬カルテルに、です。国境警察に、ではありません。麻薬カルテルです。そして彼は執務室から出てきて、特赦や減刑を何千人もの麻薬売人に与え、刑務所から解放したのです。なぜこんな事をしたのでしょうか？彼はアメリカの若者を憎んでいるのでしょうか。確実に、麻薬を流通させておきたいのか。

[アミール] アメリカの若者を憎んでいるのではなく、アメリカを憎んでいるのです。

[マイク] ええ、彼は・・・

[アミール] 私は、彼らは黒人を憎んでいるのだと信じています。

[マイク] 私も同感です。

[アミール] もし彼らが、見てください。彼らは彼らを利用し、そして、彼らを憎んでいるのです。起こっている事を見てください。昨日、読みましたが、シカゴは、ここ16年で最悪の1日だったそうです。24時間のうちに18人の大量殺人です。全て、ギャングに殺された黒人です。ギャングの方も黒人だと察しがつきます。なぜなら、これらは黒人のコミュニティですから。ロス市警は、今日、ネットで報告しました。私は人生で初めてこんなものを見ましたが、そこでは、5月31日から6月6日の1週間で、大量殺人が250%急増していたそうです。見ての通り、民主党が行い、推進し、押し進めている事は全て、カオス、死、そして洗脳です。

[マイク] 民主党は囚人を釈放したがついています。ええ。新型コロナ対策の名目で。

[アミール] ええ。彼らはそうしてますし、彼らは教会に行くことを・・・

[マイク] 教会には行けません！教会には行けません！でも、彼らは囚人を釈放します。

[アミール] もちろん。彼らは美容師を拘置し、犯罪者を釈放します。ところでマイクさん、間違っただけではありません。世界中が見ています。ですから、私たちが、完全な狂気、異常さ、そして狂人について語る時、世界中が見ているのです。彼らには見えます。全てを支配する、主流派のメディアというものは、もう存在しないのです。こんな事を言って申し訳ないですが、アフリカやインドの最貧困地域でも、ソーシャルメディアを見えています。マイクさんや私の声などが聞かれているのです。今や、CBS、ABC、CNNと同じか、それ以上に。だから、皆さんが今している事を続ける事が、非常に重要なのです。なぜなら、私が信じるに、私たちは今、私たちの役目を果たして、それは、私たちが「引き止める者」になる事です。私が信じるのは、私たちの内にある聖霊によって、私たちは引き止める者となります。しかし、それは反キリストや悪魔の働きに対してだけではなく、この世界への神の審判に対してもです。ええと、私たちは引き止める者で、つまり、私たちがいなくなった瞬間、悪魔は何でも望む事を行おうとし、神は、神のやり方で罰を下されるのです。それだけです。しかし、私たちがこの世にいる間は、私たちの声を届けなければいけません。そして、私たちの意見を考慮に入れてもらわないといけません。私たちは、座って何もしない訳にはいかないのです。良いですか？私は、私たちが世界を変えるとは思いません。私は、イエスが戻ってこれるように、我々がこの世界を備えるとは思いません。主は、この世がどれほど酷くなるかご存知で、だからこそ、私たちを取り去られるのだと信じています。しかし、もう一つ信じているのは、私たちがここにいる限り、私たちは従事し、父の仕事に勤しみ、出て行って声を上げるのです。それだけです。

[マイク] ええ。私は思います。私たちは教えられてきました。沢山のリベラルな神学校が、政治を教会や関連するものから遠ざけてきました。私たちは理由があって救われたのです。もし、周囲に影響を与えることが出来なければ、どうやって塩や光になれるでしょう。そして、これは私が何年も格闘してきた大きな問題の一つなのです。キリストの教会の中で、「ええと、私たちクリスチャンは政治については話しません。なぜなら、献金と教会員の数が全てですから。」完全にキリストに捧げている人が12人いる部屋の方が、自分が、なぜ救われたかも分からない人が1万人いるスタジアムよりも優ります。

[アミール] 分かります。

[マイク] アミールさん、私が見ている大きな問題の一つは、政治に関する限り、私は誰が善か分かりません。私は、誰がいつも悪なのかも分かりません。私に分かる事は、アメリカのニュースメディアが特定の個人の味方をしているなら、それは悪です。もし、特定の個人に反対するなら、それは善です。アメリカのニュースメディアは、それほどに腐敗しているのです。私たちは、今やMSNBCよりも沢山の視聴者がいる、と言われる事もあります。そして、私は・・・

[アミール] 私はそれを信じて問題ないと思いますよ。私が思うに、それは、つまり、言っておきますが、神はあなた方を通じて働かれています。神はクリスチャンのラジオ局を通じて働かれ、キリストの福音を恥じないミニストリー、今のこの国の状況にもかかわらず、声を上げる事を恥じないミニストリーを通じて働いておられます。私が信じるのは、もし、そうしたミニストリーがなかったなら、トランプ氏は当選しなかったでしょう。現実を見ましょう。もし、新生し、聖霊に満たされた福音的なクリスチャンがいなかったら、そして彼らが動員され、有権者登録をして、そして投票しなかったら、トランプ氏は、一連の選挙を勝ち抜けなかったでしょう。トランプ大統領は良く分かっています。自分の一番大きく、一番重要な選挙基盤は福音的なクリスチャンだと。彼は分かっています。どうやったらトランプ氏のような人物を売り込めるでしょうか。彼は胎児の権利を支援し、教会を支援し、彼はクリスチャンの価値観を支持し、イスラエルを支援しています。もし、あなた方が政治に関わらなかったら、どうやって彼を売り込めるでしょう。なぜなら、それが影響を与える方法です。社会の中で教会は義務を負っています。地の塩、世の光になる義務を。イエスがそうおっしゃったんです。ぜひ政治に関わりましょう。つまり、こう考えてみましょう。もし教会が政治の世界にもっと関われば、人工妊娠中絶法が通ったかどうか、神は、ご存じです。神はご存じです。非常に多くの恐ろしい事、公立学校での祈りを禁じたりとか、そういった事が起こったかどうか。しかし、教会は沈

黙を選びました。なぜなら、税金免除の特権を失いたくなかったからです。そして、反対の立場かも知れない教会のメンバーを怖がらせて、彼らが献金しなくなることを避けるため。その結果がこれです。

[マイク] ええ。彼らは、それに取り込まれました。そして非常に沢山のクリスチャンでさえ、いわゆる「クリスチャン」の出版物がアメリカにあります。それらは、闇の側に取り込まれています。そして、本当に不安にさせられます。それらの多くを、我々は良いものだと思っていたのが、興味深いのは、沢山のクリスチャンのラジオネットワークが、ニューヨーク証券取引所で公正に取引されています。私たちは違います。私たちは外部の勢力の影響から独立しています。私たちは、現在、我々がしている事が行える事を、神に感謝します。執行役員会に行って、トランプに好意的な発言をして良いかどうかを^{うかが}問う必要はありません。このように、内容を管理される羽目になるのは、お金がミニストリーの中で一番重要になる時です。私たちはそうではありません。イエスが第一であり、そして神の民、そして神が与えられ、チャック・スミス師が、いつも言っていた事が私は好きなのですが、「神が導かれる所には、神が備えられる」アーメンです。これは聖書の聖句ではありませんが、これは聖書の原則だと思います。神が、あなたを召された場所には、あなたがそこにいて、神が召された事を行うために必要なものは、神が与えて下さいます。アミールさん、私が考える事の一つ、本当に重要な事は、私たちはベストを尽くし続け、真実を得られる場所を、人々に知らせる事です。なぜなら、アメリカのニュースメディアは、完全に肥溜め状態ですから。彼らの口が動いていたら、私は、彼らの言う事を信じません。それくらいアメリカのニュースメディアは墮落してしまったと私は信じています。彼らは、話を捻じ曲げ、話を編集し、彼らは、現在、バー司法長官の捜査で起こっている事を、完全に無視しています。前大統領のオバマがCIAとFBIを個人的な身代わりとして利用し、ロシア疑惑や、その他大嘘を仕立て上げて、トランプ氏を叩こうとしました。全ては巨大な嘘なのです。完全な嘘です。そして、トランプ氏の身代わりを見つけて、下院で、その身代りを弾劾します。しかし、ジョー・バイデンは、身代わりの件で100%有罪です。彼は動画に出て、自慢して言いました。「ああ、私はウクライナ大統領に言ったんですよ。彼らが検察総長を更迭しなかったなら。彼は10億ドルの融資は受け取れない。彼は、私の息子を愛しい石油会社の疑惑の件で捜査していましたから。」そうなんです。驚きです。彼は、今、大統領選挙に出馬しているのです。めちゃくちゃです。

----CM----

[マイク] こんにちは。「全ての人への答え」にお帰りなさい。この水曜の午後はアミール・ツアルファティさんが一緒です。私は、司会のマイク・ケストラーです。ええと、CMの時間の中に、アメリカのニュースメディアについて話していました。いかに、あらゆる人に向けて嘘をつき続けているか、等。ええと、アミールさん、ええと、得られたものは何でしょうか。基本的に、世界中が、アメリカの失敗を期待しているのを知っています。世界中が、路上での暴動を見ている。本当に面白いですが、中には、平和的な抗議もあります。しかしあの日、早くに、誰かが台に積んだレンガを持って来て、そして、あの夜、彼らが集まる場所に置いていったのです。見ての通り、それは、よく考えられた計画でした。

[アミール] 良く考えられた計画で、十分に資金を与えられ、良く組織され、そして、ええと、事前に組織された、と言うべきかも知れません。実際、彼らは、採用していますから。彼らは、これら全ての人々を採用しなければなりませんでした。私に言える事は、基本的に、これらの暴動が示しているのは、民主党は、意図的に、アメリカを破壊しようとしています。権力の座に返り咲くために。つまり、彼らは全てを試したのです。現実を見ましょう。彼らはロシア疑惑を試しましたが、上手くいかず、ウクライナ疑惑を試しましたが、失敗しました。弾劾も上手くいきませんでした。新型コロナもダメでした。そして、今、「人種カード」を試しています。そして、明らかに、「人種カード」も上手くいっていません。なぜなら、新しい報告がどんどん聞こえてきます。人々は理解しているのです。これらの暴動は、彼らを傷つけるだけだと。そして、ソーシャルメディアで影響力を与えている勇敢な黒人の人々を、称賛しないといけません。例えば、キャンダス・オーウェンさん、それからデイヴィッド・J・ハリス・ジュニアさん等の人たちです。彼らは黒人コミュニティの代理として^{はさま}に立ち、黒人コミュニティに向かって、同様に、世界中に向かって伝えています。「ちょっと、これは全て仕組まれたものですよ！これらは全て残忍で、邪悪で、この“人種カード”は、いつもと同じ手口で、それは、彼らが4年毎に人々を煽ろうとする手口なんです。民主党が、選挙の支持率を思い通りに操るために。」私に言える事は、今、私たちが見ている不法は、信者の人たちに2通りの考えを起こします。1. もし、これが不法の全てなら、不法の者が、舞台に現れようとする時、世界がどのようになるか、想

像できるでしょう。なぜなら、明らかに、トランプ氏が「法と秩序」とツイートした時、もちろん、それに対抗して、いくつかの場所では不法とカオスが存在する、という意味です。しかしまた、警察がいなくなってから起こっている事を見て、人々は、今、警察に、もっと感謝するようになったと思います。もう一つ、信じているのは、この出来事全体によって教会が扉を開き、集会を行うようになっています。なぜなら、それは無理があるからです。知事が、何十万の人が、社会的距離も取らず、マスクもせずに集まる事を許しておきながら、一方で、人々が平和的に教会に行き、祈ることは禁じている。ですから、私に言えるのは、いま一度、アメリカの人々には、欺きの方法を見る機会があるのです。この新世界秩序や極左による欺き、そして、彼らが話を取り上げて、完全に歪曲してしまうやり方を。全て彼らが言い、行う事は、現実や事実と乖離かいりしています。彼らは、事実を知らせず、混乱させないようにします。もう一つ言いますが、ブラック・ライブズ・マター、BLMは、非常にマルクス主義的であるだけでなく、反ユダヤ的な運動でもあります。イスラエルの生存権に強く反対し、とても、まさにこのために中東では、パレスチナ人が、この出来事全体を真似して、ジョージ・フロイド氏の写真の上を、アラブの、パレスチナ系アラブ人の顔で覆ったのです。また一つ言いますが、ジョージ・フロイド氏がどんな人だったか理解が広まるほど、彼は、殉教者に祭り上げるには相応しくないと理解するようになりました。またはお手本には出来ない、重大犯罪人だと。私は、ジョージ・フロイド氏について、私が知っている事を全て言うつもりはありません。なぜなら、信じてください。ラジオやテレビでは言えないような内容ですから。しかし間違いなく、彼が殺されたという事実、彼の殺され方は、誰にも、支持、擁護できるようなものではなく、この殺され方は、適切に非難されるべきだと信じています。基本的に、この警官は殺人罪で刑務所に入るべきだと信じています。

[マイク] もちろんですね。

[アミール] しかし、だからと言って、でも、だからと言って、事実は変わりません。警官に殺害された数は、非武装の白人の方が、非武装の黒人より多いのです。そして、その白人と黒人両方合わせた数よりも多くの警官が殺されています。そして、一つの国が、自分たちの法執行機関に敵対するのを見ると、気分が悪くなります。そして、いつもローマ人への手紙13章を思い出します。そこには、支配者の権威についての教えがあります。それから、悪を行った者への、支配者の復讐の義務すら書かれています。

[マイク] ええ。我々の「全ての人への答え」ウェブサイト、フェイスブックに、ジュリアン・アサンジ氏からの手紙を投稿しています。彼は、ジョージ・ソロスから、オバマ前大統領へのメールをハッキングし、そこに書かれていたのは、彼が、警察を破壊して、国家警察部隊を促進する手助けをする。そして、その部隊を国連が管理する。そして、それは現在の状況と一致します。これを見てください。これが書かれた日は、私が信じるに、2016年の初めです。ジョージ・ソロス氏から、オバマ前大統領に宛てて、彼は言っています。彼が、アメリカの警察を破壊し、本当に取り除く支援をする。繰り返しますが、その幾つかは、我々には、合衆国憲法修正第4条があって、国家の権利や、その他そういったものがあります。彼らは、それがいらぬのです。彼らは、人々に一切の権利を与えたくないのです。なぜなら、民衆はヘドロの進化物であり、働きバチであり、民衆とアザラシの赤ちゃんとは何の違もなく、あるいは、赤ん坊は、コンドルの卵と変わらない。だから、皆、殺してしまえる訳です。彼らの命に関する考え方は、完全に異なったもので、私たちは、私たちが神の目的に沿って創造主によって創造された、と信じています。共産主義者や進化論者は、皆、それは宇宙の誤りだと信じており、皆さんは全員、宇宙の世界では、共産主義の世界では、皆さんは、ただの進化したヘドロ、アリの行列の中の働きアリです。ですから、その世界の中では、使い古せば、市民の義務を果たし、そして死ぬ、と。ですから、これは、命に関する、完全に異なる考え方なのです。共産党と、私たちが信じるユダヤ・キリスト教的な原則との。命には価値があるのです。しかし、共産主義者にとっては、皆さんは、ただの宇宙の誤りの産物であり、皆さんには犬や猫や、その他のもの以上の権利はありません。ですから、そこには全体的な、それは、ただの違いではありません。共産主義者対資本主義者とか、又は、共産主義者対無料娯楽システムとか、あるいは、共産主義者とか。これは、全く異なる思想なのです。このため、彼らは学校で進化論を教えなければならぬのです。これが、彼らが、人々、特にアメリカ人を洗脳するカギとなる、際立つポイント一つです。神はいない、あなたは宇宙の誤りの産物、雷が沼地に落ち、それから何十億年か経過し、そして、突然、私たちがここにいる。完全な嘘です。進化論には、真実は一切ありません。進化途中の生命体はなく、進化した生命体もありません。今、進化した新しい生物は地球上にいないのです。化石の記録もなく、生きた記録もありません。そうしたものは、加工され、事実として売られます。これは単に、無への信仰、宗教です。子供に教えたり、学校で教える事が重要な理由は、まさにこれです。なぜなら、そうすれば共産主義が、より融合できるからです。なぜなら、あなたは

本当に宇宙の誤りで、あなたには犬以上の権利はありませんから。大きな問題がここから現れるのです。アミールさん、幾つか質問が来ています。質問させてください。ええ、テリース・コンフォートさんからの質問です。

Q：ネタニヤフ首相に起こっている事は、イエスの再臨と、どう関係しますか？私は、彼は、反キリストと関わらないと思います。有難うございます。神の祝福を。

[アミール] ええと、ネタニヤフ首相の汚職疑惑についての質問と考えて良いですか？それは・・・

[マイク] ええと、私はただネタニヤフ首相は、反キリストと関わらない、という事だと思います。もちろん、反キリストが世界の舞台上に登場する時には、彼は、野生の目をした狂人として世界に現れる訳ではありません。彼は、世界が模索している諸問題への答えを持って現れると思います。しかし、ネタニヤフ首相や、ベニー・ガantz副首相は、本当に反キリストと関わるのか？そして・・・、

[アミール] 私たちが理解しておかないといけないのは、第一に、今の時点で、ネタニヤフ首相は、任期の期限がある、という事です。彼は取り決めにサインしました。彼は18ヶ月だけ首相を務め、そして、ガantz氏が18ヶ月務めて、その後、その成り行きを見ます。ですから、すでに決まっています。何も問題が起こらずに、最高裁判所がネタニヤフ氏とガantz氏の取決めを無効にしない限り、ネタニヤフ首相の任期には期限があるのです。2021年の終わりには、彼は、もはや首相ではなくなります。もう一つ言える事は、反キリストは、平和をもたらす者としてしか登場することが出来ないという事です。そして、平和をもたらす者が登場するのは、大戦争の後のみです。私に見える差し迫った大戦争とは、エゼキエル戦争です。そして、エゼキエル戦争が起こる時には、トランプ氏がホワイトハウスにいないか、または、携挙が起こった時です。もちろん、そうなれば、アメリカは無力になるでしょう。そして、中東で起こる事に関われなくなるでしょう。そして、その時にネタニヤフ氏が首相でいるとは、とても信じ難いです。ですから・・・私は預言者（Prophet）ではありません。私は、NPO、非営利（預言者）組織の人間です。（訳注：営利=Profit、預言者=Prophet）そして、私は、ネタニヤフ氏がどれだけ務めるか分かりません。しかし、保守側であるネタニヤフ氏は、彼の任期中、それは絶対に許さないと信じています。

[マイク] 他にも質問が来ています。ジェシー・サンチェスさんからです。

Q：トランプ氏は、携挙されると思いますか？

さて、ええ、トランプ氏が、キリストを救い主として告白した、と聞いた事があります。私は、彼の人生の実、働きを見てきました。最高裁判所の判事に、中絶反対、親クリスチャンを置き、彼は、その沢山の異常で狂ったリベラルの判事たちを、良識ある保守的な判事に置き換え、彼は教会に好意的で、発言禁止令を解きました。ところで、これはジョンソン発言禁止令と呼ばれますが、民主党のリンドン・ベインズ・ジョンソンによって出されたもので、もし、皆さんが教会として出てきて、政治について話をすると、免税非営利団体の資格を失います。思い出してください。大学もまた免税非営利団体です。しかし、大学は、これに拘束された事は決して一度もありません。彼らは出てきて、彼らは常にリベラルで、ほとんどの学校がそうで、もし、陥る道が二つあるとすれば、大学は共産主義者の側に落ちるでしょう。彼らはいつもそうでした。しかし教会は恐れ、何も発言しませんでした。トランプ氏が、このジョンソン発言禁止令を撤廃したので、私たちは、時事問題について自由に話ができるのです。明らかに、リンドン・ジョンソンと民主党は、教会を恐れていて、教会を発言禁止令を出し、アメリカが、狂った負のスパイラルに落ち続けられるようにしたのです。私は、ジョン・ケネディとトルーマンがこうだったとは信じていません。しかし、先ほど言った様に、共産党や民主党は、今、相並んで活動し、そこには人々が・・・、実際に、これらの党に属していて、実際にはこう言うのです。「ええ、私は、公認の社会主義者です。」そして、私たちは何度も何度も見てきましたが、これは、アレクサンドリア・オカシオ・コルテス（AOC）ではありません。あるいは、フィデル・カストロを崇拜するバーニー・サンダースではありません。フィデル・カストロは、皆さん覚えているでしょうが、人殺しの暴漢でした。それが彼の全てでした。そして、上院議員にとって、これは私が心配している事ですが、バーモント州は一体どうなったのでしょうか？あのような人たちを代表として投票するなんて。フィデル・カストロが偉大な人物だと思っている人たちを。彼は人殺しの暴漢です。彼は共産主義者で、社会主義者で、バーニー・サンダースのように、

新婚旅行を、ロシアで過ごすような人たちにとって、彼は…。いえいえ、皆さん、一つ申し上げます。もし、ジョー・バイデンが当選したら、バーニー・サンダースに居場所が与えられるでしょう。なぜなら、彼らは、皆、同じ類の人間ですから。これは、アメリカ人として私たち全員が心配すべき事です。なぜなら、彼らは、皆さんの権利や、その法律を取り除こうとしているからです。彼らは国家警察を欲しており、そこでは、もし、あなたが反逆者と見なされたなら、あなたは逮捕され、強制収容所か銃殺刑執行部隊に送り込まれ、誰も、二度とあなたを見る事はないでしょう。なぜなら、あなたは、共産党の中では、どちらにせよ、進化したヘド口でしかないので。なぜなら、あなたは進化の連鎖の一部分ですから。分かりますか？だから、これは本当に問題なのです。

アミールさん、トランプ氏が携挙されると信じますか？私は、彼がキリストを告白するのを見ました。彼の人生に、実を見ています。彼は、イースターに、グレッグ・ローリーの説教を見るように言いました。私は、とても良い説教だったと思います。アミールさんはどうですか？

[アミール] 私の考えは、もし今、私の前にドナルド・トランプ氏と、とても有名なメガチャーチの牧師の一人を連れて来て、誰が携挙されると思いますか？と聞かれたら、私はドナルド・トランプ氏を選びます。

[マイク] 彼らよりも。(笑)

[アミール] はい。なぜだか言いましょ。彼を突き動かすものが何か、明らかに分かります。現在の時点で、彼が、自身の人生で選択しているものが分かります。神に関わる事を前進させるのが、彼の任務になっている事が分かります。そして、彼がいかに戦っているかを見れば、彼は闘士です。マイクさん、正直に言いますが、2016年の選挙の一番初期に、私が、ドナルド・トランプという名前の人物が出馬していると聞いた時、「あちゃー、またか。」これが私が思った事です。私は、他の人たちに傾いていました。自分の信仰をはっきり表明している人たち、たとえば、テッド・クルーズ氏とか。当時、テッド・クルーズ氏は、出馬表明をリバティー大学で行いました。私は、それが非常に素晴らしいと思いました。また、私は、彼が、イスラエルを憎む者たちの前でスピーチをするのを見ましたが、彼は演壇を立ち去り、そして言ったのです。「もしあなたがイスラエルを嫌いなら、あなたに言うことは何もありません！」私は、彼の幾つかの言動に驚愕して思ったのです。「この男は…」しかし、私たち全員が知る通り、ドナルド・トランプ氏が候補者になり、そして、私は完全に彼を支持しました。なぜなら、彼らは、私よりも彼の事を良く知っている、と考えたからです。しかし、彼がホワイトハウスに入った瞬間から、第一に、神を恐れ、イエスに従う人物である、マイク・ペンスの登用。マイク・ペンスの登用から、トランプ氏の周囲のキーパーソンまで、同様に、大統領の、霊的助言者チームも。私は、これは流れを変えるものだと思いました。そして、3年半が経過して私が言えるのは、未だに、毎日、彼には驚かされます。その大胆さ、勤勉さ、そして、彼がいかに固く、強く立っているか、見える恐れや敵に対してだけでなく、見えない敵に対しても。そして、私は強く確信しています。トランプ氏は、神が今、アメリカに遣わされた人物です。真実を言いますが……、

[マイク] 私は100%同意します。アーメン。

[アミール] 私は、信仰に関しては、人々の心の中がどうなっているのか、分かりません。なぜなら、偽のクリスチャンも、同様に沢山いますから。ご存知の通り、「主よ、主よ」と言う者がみな、……

[マイク] …天に行くわけではない。

[アミール] その通りです。しかし、私は、人々の人生における実を見ます。そして、私は言わざるを得ません。私たちは、トランプ氏を天国で見るだろう、と確信しています。

[マイク] アーメン。アーメンです。そして、急いで質問を2~3つ。これはエレン・ヒックマンさんからです。

Q：イスラエルの人口のうち、キリストの信者は何%ですか？

そして、これも関連したものだと思いますが、

Q：神殿を再建したいという望みについて、イスラエルの姿勢はどうなっていますか？

[アミール] はい、まず最初ですが、0.5%以下です。0.5%以下のイスラエル人がイエスを信じています。私たちは、自分たちの事をメシアニック・ジューと呼んでいます。それは、単純に、クリスチャンという言葉が、ヘブライ語では自動的に非ユダヤ人という意味になるからです。ですから、自分の事をクリスチャンと言うと、基本的に、周囲のユダヤ人たちに、私はユダヤ人ではありません、と言う事になります。そして私たちは、ギリシア語に対してヘブライ語を使っていますから、ギリシア語ではクリスチャンの事を、いえ、キリストの事をハリストスと呼び、ヘブライ語ではメシアです。ですから、私たちは、クリスチャンと言うより、メシアニックと言っています。それだけです。それは意味的なものです。しかし大事な事です。繰り返しますが、0.5%以下が信者です。神殿については、設計図は全て完成しています。神殿研究所には、必要なもの全てのレプリカがあります。そこでは、すでに、動物の生贄を捧げる祭司の訓練が行われています。しかし、現実を見ましょう。現時点ではイスラムの勢力が強いので、神殿の丘にユダヤ教の神殿を建てる事は許されません。そして、情勢は、まだそこまで熟していません。私は、そのためにはイスラム教徒を踏かせる血なまぐさい戦争が必要になると思います。私が信じるに、過激なイスラム教徒はエゼキエル戦争で根絶し、そして、平和条約が反キリストによってもたらされて、条約の中には、神殿の丘にユダヤ教の神殿を建てる事も含まれるでしょう。そして、もちろん、それを私たちが見る事はありません。少なくとも私は。なぜなら、私たちは、反キリストが現れる前に取り除かれると、私は信じていますから。

[マイク] アミールさん、イエスが言われたことの全貌を見た時、「あなたがたは世の光、地の塩です。」沢山の人が言います。アメリカのクリスチャンが、「携挙はない、大患難もない。それは西暦70年に起こったんだ。私たちは、ただキリストの再臨に向かっているのだ。」これは本当に良くない教義で、それが出回っています。

[アミール] プレテリストですね。

[マイク] プレテリスト！そうです。私たちが気づいた事の一つは、もし、教会がここにあるなら、そして反キリストが登場したなら、私が思うに、世界中の沢山の福音的なクリスチャンが言うでしょう。「あなたはキリストではない。反キリストだ。」しかし、一度携挙が起こると、悪魔は自分のやりたい事を自由にできるだろう、と信じています。本当に反対するものは何もないでしょう。むしろ、悪魔は素早く権力を手に入れるでしょう。そして、あなたの意見は…、ところで、私たちは既に大患難時代にいるという人たちもいます。違います。大患難時代はまだ始まっていません。なぜなら、大患難時代が始まると、反キリストが、白い馬に乗って、勝利の上に勝利を得る為に出ていくからです。まだ始まってません。しかし、その時…、アミールさんの考えをお願いします。あと3分あります。

[アミール] ええと、私は断固とした患難前携挙説に立つ信者です。私たちは、神の御怒りには会わないと信じています。ヘブライ語聖書では、ダニエルの最後の7年全体が神の御怒りであると書かれています。ヘブライ語で、怒りは“ザム”と言います。私たちは、御怒りに合うようには定められていません。神は、やがて来る試練の時から、私たちを取り去って下さいます。中をくぐるではありません。私はまた、心から信じていますが、69週がイスラエルのため、イスラエルについてである様に、70週目もまた、イスラエルのため、イスラエルについてです。私はいつも言っていますが、大患難時代は、最終的に、イスラエルの救いのためです。そして、ホセア書5章15節にはこうあります。

「『わたしは自分の所に戻っていよう。』『彼らが罰を受け、私の顔を慕い求めるまで。彼らは苦しみながら、わたしを捜し求める。』」(ホセア5:15)

イスラエルは、不幸な事に、大患難時代をくぐる事によってのみ、最終的に、イエスをメシアとして受け入れるのです。他の全てが、間違った方向に行った時に。私はまた、本当に信じています。私たちは、大患難時代の事は何も見ていません。なぜなら、自分が大患難時代にいると思うなら、恐らく黙示録を読んだ事がないのです。大患難時代に起こる事の規模を理解していないのです。その時、新型コロナは無に等しいです。いま見ている暴動も、無に等しいです。9.11は、神の裁きだと思かもしれませんが、違います。あれは神の慈悲です。私は、あの時ニューヨークにいました。良いですか。あれは何でもありません。神が裁かれる時は、世界全体が、それを感じ取るのです。その規模は全く違うもので、信じてください。それが起こった時には、あなたはそこにいたくないはずで。

[マイク] アミールさん、残り45秒になりました。もう一度、ビホールド・イスラエルについて手短かに教えてもらえませんか？そして、どうやって連絡できるか。

[アミール] 分かりました。私たちのウェブサイトは、"beholdisrael.org"です。そこから、ニュースレターの登録もできます。また、私たちはネットで幅広く展開しています。ユーチューブ、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムで、単純に"beholdisrael"で探して下さい。私たちのミニストリーは、神の御言葉の講義に専念するだけではなく、皆さんをイスラエルにお連れし、イスラエルを皆さんにお届けしています。そして、私が信じるのは、マイクさんが仰った様に、もし、皆さんがイスラエルを見るならば、もし、あなたが、イスラエルを見る（ビホールド）ならば、私たちが今生きている、時と季節を理解するでしょう。とても大事な事です。

[マイク] アミールさん、今日にご参加くださり、とても感謝しています。私は、本当にアミールさん、ぜひまた来て、もっと聞かせて欲しいと思います。なぜなら、アミールさんのアップデート、イスラエルからの視点、それ自体が、非常に重要ですから。そして、アメリカで起こっている事について、世界からどう見えているか、そして、本当に皆さんに伝えてください。トランプ大統領が、実際にイスラエルの友人である事、前の政権とは正反対に。そして、非常に重要なのは、私たちが生きている今の時代に、誰が本当に神の側にいるか、を知る事です。これがその一つです。ですから私は、今日は、純粋に感謝しています。有難うございました！

[アミール] マイクさん、有難うございました。神の祝福がありますように。

[マイク] アミールさんにも神の祝福を。そして、もし私たちの活動に参加したいならば、「全ての人への答え」にご連絡ください。住所は、「PObox391,TwinFalls,ID"です。お手紙お待ちしております。フェイスブックで「全ての人への答え」と、「csnradio.com"をチェックしてください。アミールさん有難うございました。皆さんに神の祝福を。また明日。

このミニストリーについてもっと知りたい場合は、又は、今日の番組のコピーを・・・1-800-357-4226までお電話ください。または、「全ての人への答え」にお手紙下さい。住所PObox391,TwinFalls,ID,83303です。フリーダイヤル、1-800-357-4226です。iTunesの「全ての人への答え」の、無料のポッドキャストをご登録下さい。iTuneStoreか、私たちのサイト、「csnradio.com/tema"でお求め出来ます。「全ての人への答え」は、CSNインターナショナルの制作です。クリスチャン衛星ネットワークです。ゲストのご意見は、CSNインターナショナルの見解、もしくは、この局のものとも、異なる場合がございます。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.07.21 (Tue)